

株式会社4°Cホールディングス
(東証一部 8008)

第68期(2018年2月期)第2四半期決算説明会

2017年10月10日

4°C holdings group

Contents

I. 2018年2月期第2四半期決算概要と総括

II. 2018年2月期通期業績予想、下期重点取り組み課題と施策

III. 第4次中期経営計画の進捗

(株)4°Cホールディングス 代表取締役社長 鈴木秀典

※資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は原データから算出しております。

当資料の業績予想に関する記述、及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、当社の事業をとりまく経済情勢、市場の動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご了承ください。

2018年2月期第2四半期業績

- 増収減益の計画に対し、減収減益
- ジュエリー事業、主力の「4°C」はファッションジュエリーがほぼ計画並みに推移した一方、ブライダルジュエリーは計画を下回る
- アパレル事業は増収、利益面では計画を上回る

財務・資本効率

- 財務状況は引き続き高い健全性を維持
- ROEは第4次中期経営計画2年目で目標の10%以上を達成、中期経営計画最終年度の当期も10%以上を達成する見込み

株主還元

- 安定的・継続的な配当を基本とし、機動的な自己株式の取得も視野に入れ還元水準の向上を図る
- 2018年2月期の配当は通期で65円を予測、7期連続の増配により中期的な目標として掲げていた配当性向30%を達成

2018年2月期通期業績見通し

- 期初の計画を据え置き、引き続き増収増益を達成する計画
- ブライダルジュエリーの回復と最大需要期のクリスマス商戦に向けた各種施策の実行
- 経費コントロールによる利益確保を重視

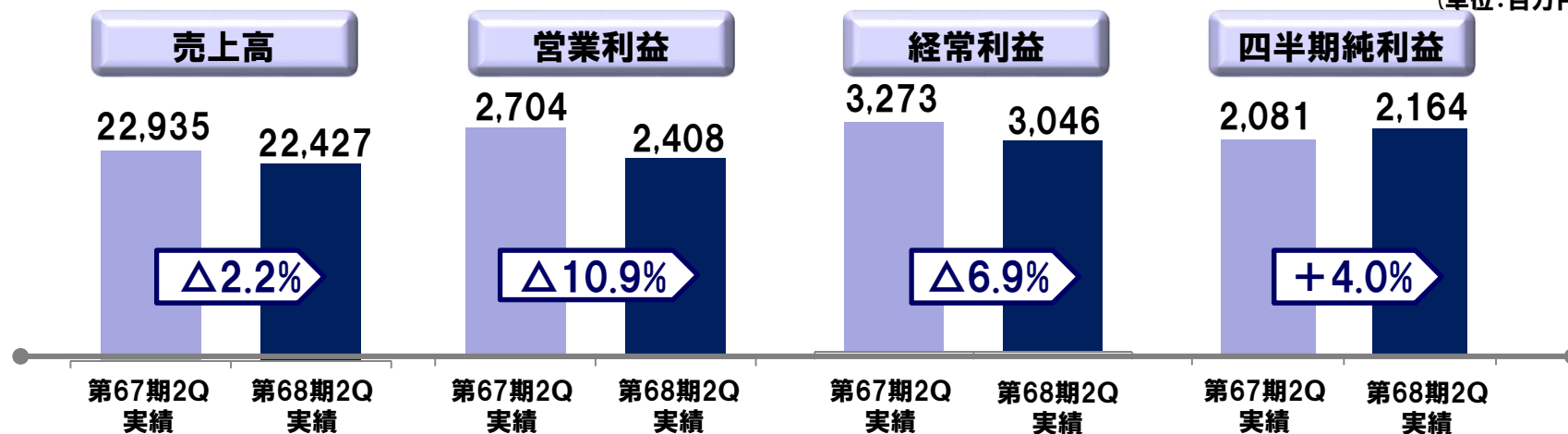
2018年2月期第2四半期連結業績の概要

減収となるも四半期純利益は2期連続で過去最高を更新

売上高 224.2億円(前年同期比2.2%減) 営業利益 24.0億円(同10.9%減)

経常利益 30.4億円(同6.9%減) 当期純利益 21.6億円(同4.0%増)

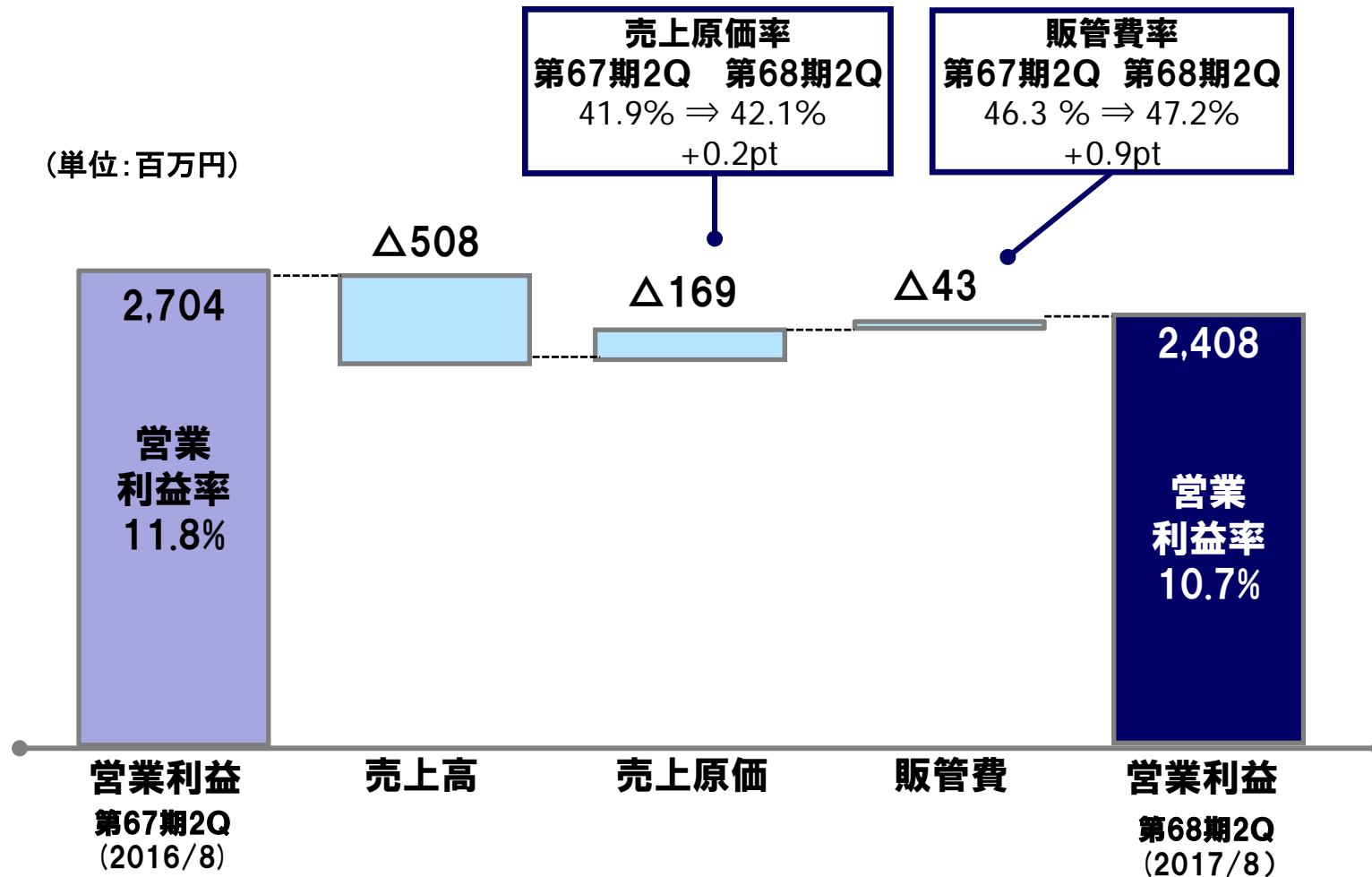
(単位:百万円)



(百万円、%)	第67期2Q (2016/8) 実績	第67期2Q (2016/8) (%)	第68期2Q (2017/8) 計画	第68期2Q (2017/8) (%)	第68期2Q (2017/8) 実績	第68期2Q (2017/8) (%)	前年同期比 増減(%)	計画比 増減(%)
売上高	22,935	100.0	23,000	100.0	22,427	100.0	△2.2	△2.5
売上総利益	13,322	58.1	13,507	58.7	12,983	57.9	△2.5	△3.9
売上総利益率	58.1		58.7		57.9		△0.2pt	△0.8pt
販売管理費	10,618	46.3	11,007	47.9	10,575	47.2	+0.9	△3.9
営業利益	2,704	11.8	2,500	10.9	2,408	10.7	△10.9	△3.7
経常利益	3,273	14.3	3,150	13.7	3,046	13.7	△6.9	△3.3
四半期純利益	2,081	9.0	2,150	9.3	2,164	9.8	+4.0	+0.7

営業利益の状況

営業利益24.0億円(前年同期比10.9%減) 営業利益率10.7%(同1.1pt減)



営業利益・経常利益・四半期純利益の推移

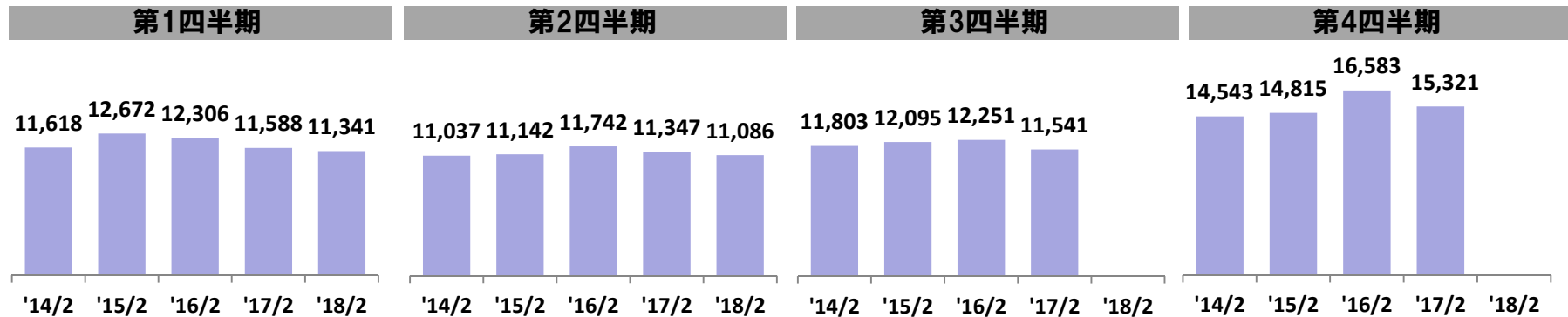
(単位:百万円、%)

段階利益	第67期 1Q期間	第67期 2Q期間	第67期 上期累計 (2016/8)	第68期 1Q期間	第68期 2Q期間	第68期 上期累計 (2017/8)	前年同期差	前年同期比
売上高	11,588	11,347	22,935	11,341	11,086	22,427	△508	△2.2
売上総利益	6,831	6,491	13,322	6,607	6,376	12,983	△338	△2.5
営業利益	1,547	1,157	2,704	1,341	1,067	2,408	△295	△10.9
営業外収益	325	277	602	375	267	642	+40	+6.6
営業外費用	12	20	33	3	1	4	△28	△87.9
経常利益	1,860	1,412	3,273	1,714	1,332	3,046	△227	△6.9
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	503	102	605	6	12	18	△587	△3.0
税金等調整前四半期純利益	1,357	1,310	2,667	1,707	1,320	3,027	+360	+13.5
四半期純利益	1,217	864	2,081	1,189	976	2,164	+84	+4.0

四半期業績の推移

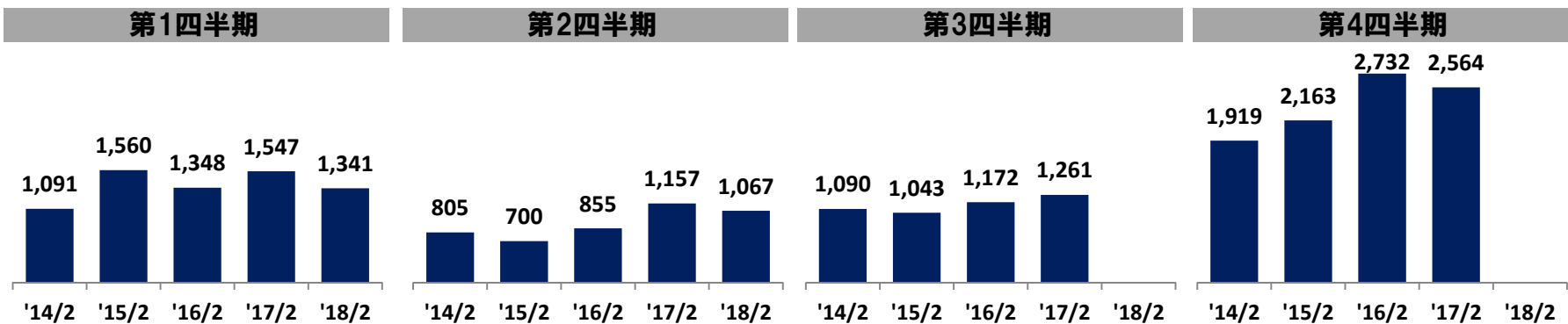
売上高

(単位:百万円)



営業利益

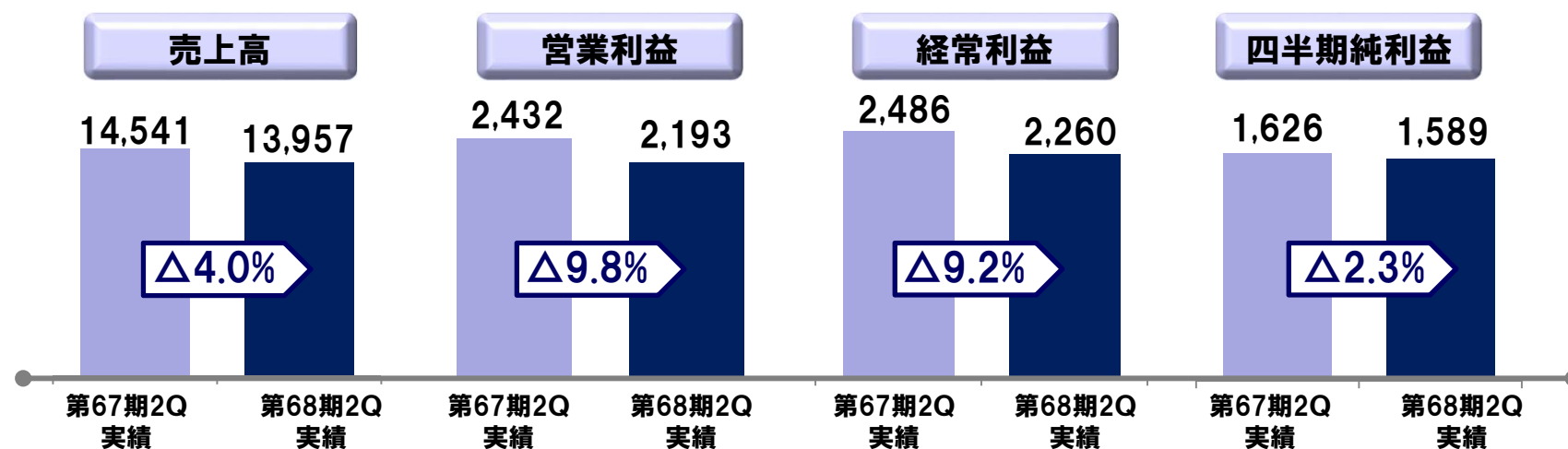
(単位:百万円)



セグメント別業績の概要～ジュエリー事業

- ブライダルジュエリーの売上高が計画を下回ったことにより減収減益
- 45th限定「Aquanista COLLECTION」の好調によりファッションジュエリーはほぼ計画通り、「4°C BRIDAL」は100型を越える大規模な商品開発を実施

(単位:百万円)

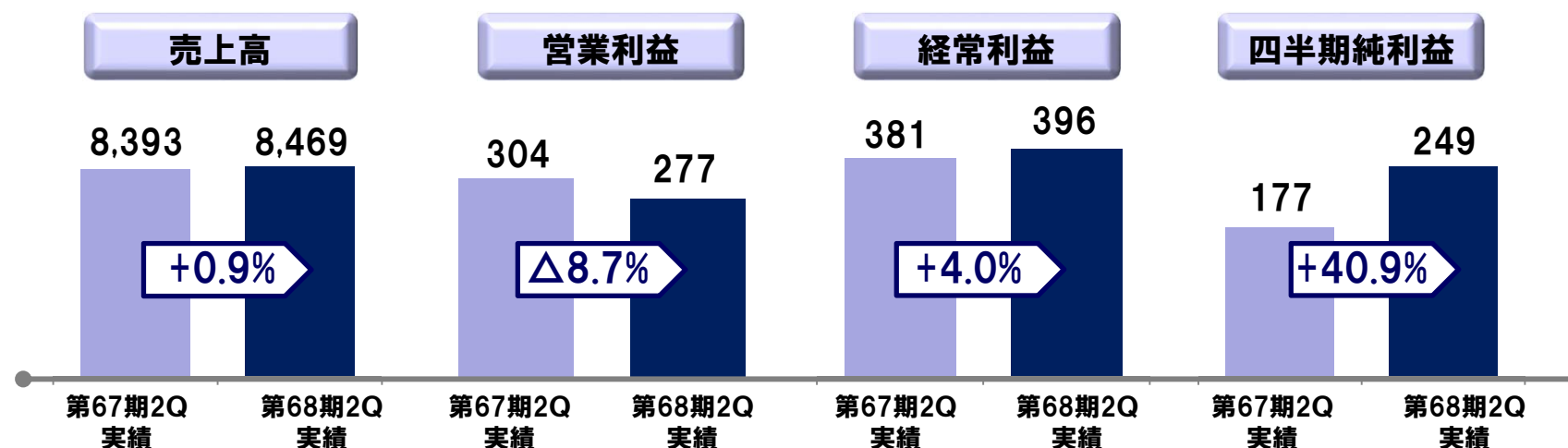


(百万円、%)	第67期2Q (2016/8)		第68期2Q (2017/8)				前年同期比 増減(%)	計画比 増減(%)
	実績	(%)	計画	(%)	実績	(%)		
売上高	14,541	100.0	14,551	100.0	13,957	100.0	△4.0	△4.1
営業利益	2,432	16.7	2,359	16.2	2,193	15.7	△9.8	△7.0
経常利益	2,489	17.1	2,420	16.6	2,260	16.2	△9.2	△6.6
四半期純利益	1,626	11.2	1,623	11.2	1,589	11.4	△2.3	△2.1

セグメント別業績の概要～アパレル事業

- 増収、各段階利益は計画以上に推移
- アパレルメーカー事業、既存得意先との取り組み強化が奏功
- デイリーファッション事業の既存店売上高は8期連続で前年を上回り好調に推移

(単位:百万円)



(百万円、%)	第67期2Q (2016/8)		第68期2Q (2017/8)				前年同期比 増減(%)	計画比 増減(%)
	実績	(%)	計画	(%)	実績	(%)		
売上高	8,393	100.0	8,516	100.0	8,469	100.0	+0.9	△0.5
営業利益	304	3.6	229	2.7	277	3.3	△8.7	+21.0
経常利益	381	4.5	339	4.0	396	4.7	+4.0	+17.7
四半期純利益	177	2.1	224	2.6	249	2.9	+40.9	+12.3

財政状態、キャッシュ・フローの状況(連結)

- 総資産639億円、負債130億円、純資産508億円
- 財務CF、株主還元配当6億59百万円

財務状況

2017年8月末時点

総資産 639億円	130億円	負債
	508億円	純資産

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)	第67期2Q (2016/8)	第68期2Q (2017/8)	差額
営業CF	738	1,621	+883
投資CF	△1,404	△659	+745
財務CF	△1,519	△743	+776
フリーCF	△665	+962	+1,627

出退店の状況と計画

- 上期はほぼ計画通りの出店、下期も引き続きスクラップ&ビルドを進める
- 海外は一時的に出店計画を見直しテストマーケティングに注力

		ジュエリー事業					アパレル事業	合計	
		国内							海外
		路面店 ブティック	百貨店	ブライダル ショップ	ファッション ビル	計	(株)アージュ ※2		
第67期 (2017/2)	期末	5	86	37	87	215	7	79	283
第68期 上期実績 (2017/8)	出店	0	3	3※1	7	13	1	4	18
	退店	0	7	1	3	11	1	1	13
	2Q 期末	5	82	39	91	217	7	82	288
第68期 下期計画 (2018/2)	出店	0	2	4※1	5	11	0	4	15
	退店	0	4	0	6	10	1	2	13
	期末	5	80	43	90	218	6	84	290

(※1ブライダルショップの出店7店舗は、「4°C」の店舗の一部を「4°C」とブライダル専門店「4°C BRIDAL」に分けてReOPENしたもの)

(※2アージュにてジュエリーの販売代行店舗あり。第67期末△18店舗を調整)

ジュエリー事業における国内取扱いブランド店舗数の状況と計画

- ジュエリーは国内取扱いブランド店舗数拡大
- バッグは「Luria4°C」の出店と「4°Cバッグ」から「Luria4°C」への切替えを進める

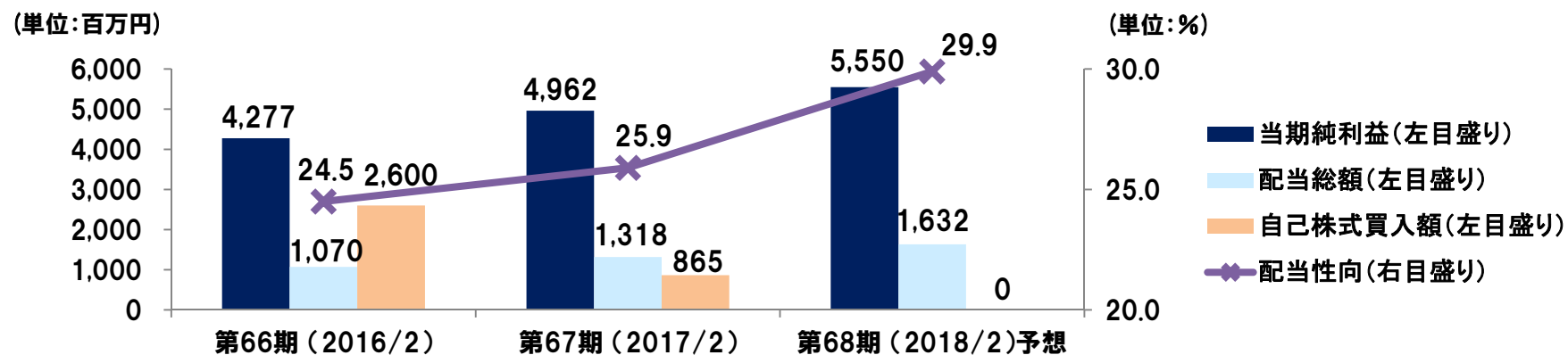
		4°C	4°C BRIDAL	canal4°C	その他※	ジュエリー計	4°Cバッグ	Luria4°C	バッグ計
第67期 (2017/2)	期末	92	37	48	30	207	49	33	82
第68期 上期実績 (2017/8)	出店	2	3	1	3	9	1	28	28
	退店	0	1	1	0	2	23	2	24
	2Q 期末	94	39	48	33	214	27	59	86
第68期 下期計画 (2018/2)	出店	3	4	1	2	10	0	3	3
	退店	4	0	1	6	11	27	2	29
	期末	93	43	48	29	213	0	60	60

※1.その他:「EAU DOUCE4°C」、「MAISON JEWELL」

※2.同一店舗にて複数のブランドを扱う複合店は各ブランドごとに1店舗として計上

□ 安定的・継続的な配当を基本とし、機動的な自己株式の取得も視野に

- 2018年2月期中間配当は前年同期に比べ7.5円増配の32.5円
- 2018年2月期は前期に比べ15円増配の65円予想(7期連続増配)
- 2018年2月期予想配当性向は29.9%、前期より4.0pt上昇
- 中期的な目標として掲げていた配当性向30%の達成



	第66期 (2016/2)	第67期 (2017/2)	第68期 (2018/2) 予想
1株当たり年間配当金(円)	40.0	50.0	65.0
1株当たり当期純利益(円)	163.22	193.38	217.55
配当性向(%)	24.5	25.9	29.9
自己株式買入額(百万円)	2,600	865	0
総配分性向(%)	85.8	44.0	29.9

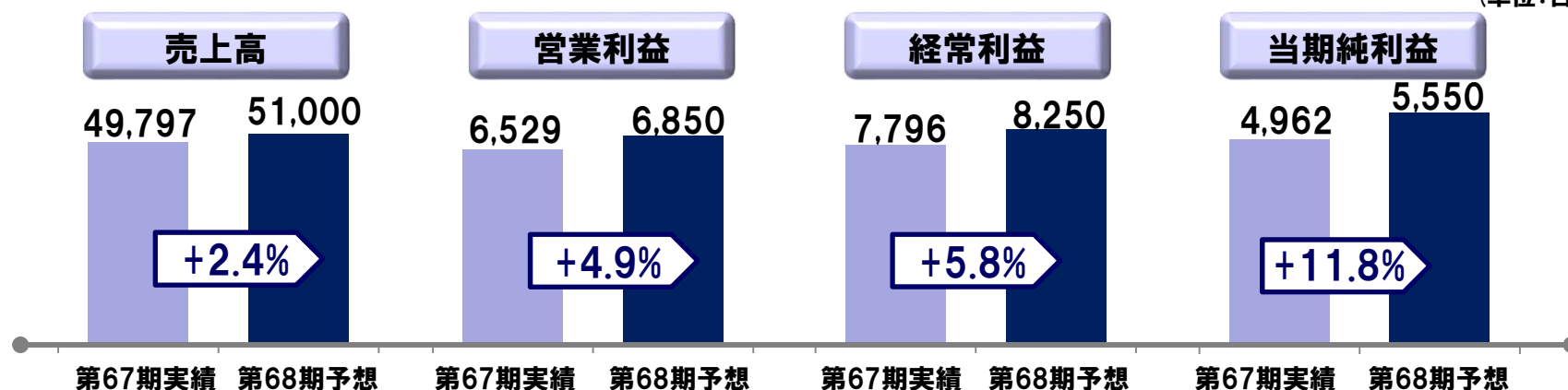
- I. 2018年2月期第2四半期決算概要と総括
- II. 2018年2月期通期業績予想、下期重点取り組み課題と施策**
- III. 第4次中期経営計画の進捗

2018年2月期連結業績予想

通期業績予想は当初計画通り増収、営業利益および当期純利益は6期連続、
経常利益は7期連続で過去最高を更新する見通し

売上高 510億円(前期比2.4%増) 営業利益 68.5億円(同4.9%増)
経常利益 82.5億円(同5.8%増) 当期純利益 55.5億円(同11.8%増)

(単位:百万円)



(百万円、%)	第67期(2017/2)		第68期(2018/2)		前期比 増減(%)
	実績	(%)	通期予想	(%)	
売上高	49,797	100.0	51,000	100.0	+2.4
売上総利益	29,348	58.9	30,362	59.5	+3.5
売上総利益率	58.9		59.5		+0.6Pt
販売管理費	22,818	45.8	23,512	46.1	+3.0
営業利益	6,529	13.1	6,850	13.4	+4.9
経常利益	7,796	15.7	8,250	15.7	+5.8
当期純利益	4,962	10.0	5,550	10.9	+11.8

セグメント別通期業績予想(内部相殺後数値)

- ジュエリー事業はブライダルジュエリーの回復と最大需要期のクリスマス商戦に向けた各種施策の実行により、引き続き増収増益の見通し
- アパレル事業も安定成長により増収増益の見通し

(百万円、%)		第67期 (2017/2)	第68期(2018/2)		
		実績	上期実績	通期予想	前期比
ジュエリー事業	売上高	33,166	13,957	33,664	+1.5
	営業利益	5,980	2,193	6,367	+6.5
	経常利益	6,073	2,260	6,482	+6.7
	当期純利益	3,823	1,589	4,236	+10.8
アパレル事業	売上高	16,630	8,469	17,410	+4.7
	営業利益	494	277	592	+20.0
	経常利益	751	396	805	+7.3
	当期純利益	398	249	523	+31.9

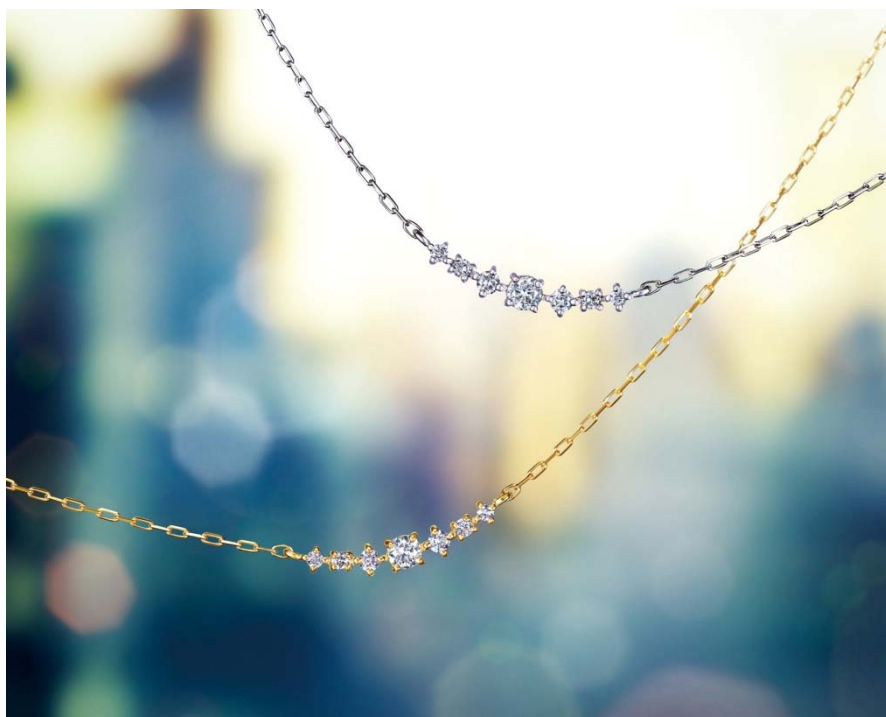
ジュエリー事業

- クリスマス商戦に向けた商品施策・販促施策への取り組み
- ブライダルジュエリーにおける集客力の向上
- 成長ブランド「canal4°C」、 「Luria4°C」の活性化
- 育成ブランド「MAISON JEWELL」の出店
- EC事業の更なる拡大

アパレル事業

- 商品企画力の更なる向上と展示会による提案力の強化
- 海外工場の安定運営による利益率の確保
- 「パレット」の既存店売上高8期連続増収に向けた施策の実行
- ポイントカードによる優良顧客の獲得・拡大
- 今期中に8店舗出店予定、関西ドミナントの更なる深耕

- 45th限定「Aquanista COLLECTION」をはじめとした限定商品の充実
- 質感の高いクリスマスプロモーションへの取り組み



45th限定「Aquanista COLLECTION」

- 限定商品や新商品「PERFECT PLATINUM999」、
「4°C AQUANITY Collection」の展開による商品の刷新、充実に手応え
- ブライダルフェアによる来店誘致の強化
- インターネット広告を中心とした販売促進活動による認知度・イメージの向上



「PERFECT PLATINUM999」



「4°C AQUANITY Collection」

ジュエリー事業：成長ブランドの育成

4°C
holdings group

- canal4°C 商品の拡充による既存店の活性化
- Luria4°C 展開店舗数の大幅拡大、バッグの取扱い拡充



「canal4°C」ペリエ千葉店



「Luria4°C」ルミネ北千住店

ジュエリー事業 : 「MAISON JEWELL」の出店拡大

4°C
holdings group

- ブライダルジュエリーの好調継続、アイテムの更なる拡充を推進
- 下期1店舗の新規出店を予定



「MAISON JEWELL」筑紫野店



「MAISON JEWELL」ブライダルジュエリー

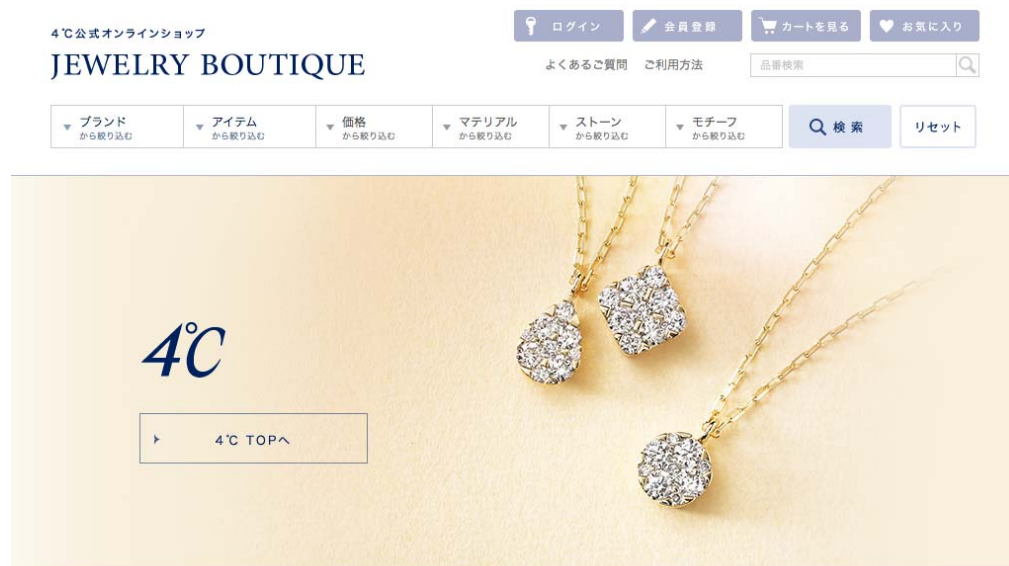
ジュエリー事業: EC事業の更なる拡大

4°C
holdings group

- 自社運営サイト「JEWELRY BOUTIQUE」の更なる成長拡大
- モール型ECサイトの大幅伸長
- 在庫の安定化と定期的なサイト改修による利便性の向上を継続



ブランドから探す



「JEWELRY BOUTIQUE」サイトTOP

- 商品企画力の一層の向上と展示会を通じた提案力の強化による
既存得意先との安定取引の継続
- 海外工場の安定運営による利益率の確保



アパレル事業：デリーファッション事業

- 「パレット」の既存店売上高8期連続増収に向けた施策の実行
- ポイントカードによる優良顧客の獲得・拡大
- 今期中に8店舗出店予定、関西ドミナントの更なる深耕



「パレット」エコール・マミ店

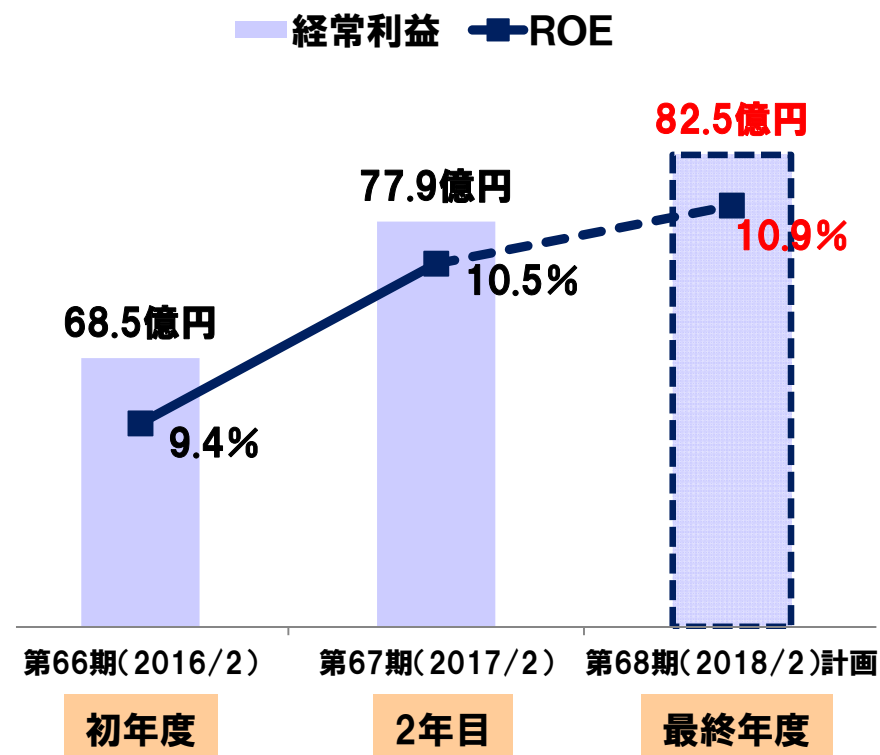
- I. 2018年2月期第2四半期決算概要と総括
- II. 2018年2月期通期業績予想、下期重点取り組み課題と施策
- III. 第4次中期経営計画の進捗**

第4次中期経営計画～数値ビジョンの進捗状況

- 経常利益:2018年2月期にて計画以上となる82.5億円を計画
- ROE:数値目標10%以上は1年前倒して達成⇒ 最終予測値10.9%

数値ビジョン達成イメージ～経常利益とROE

	初年度 終了後 修正数値 ビジョン	最終年度 連結業績 予想
連結売上高	550億円以上	510億円
経常利益	80億円以上	82.5億円
ROE	10%以上	10.9%



第4次中期経営計画重点施策：最終年度達成見通し①

□ 重点施策を着実に実施、最終年度で計画を達成する見通し

重点施策

積極的な出店戦略、3ヵ年で70店舗



最終年度の達成見通し

2018年2月末までに3ヵ年で85店舗の
新規出店予定(※)

(※「4°C」の店舗の一部を「4°C」とブライダル専門店「4°CBRIDAL」に分けてReOPENした「4°CBRIDAL」の出店7店舗を除く)

重点施策

次の成長戦略を担う事業の開発・育成



最終年度の達成見通し

「Luria4°C」

第3次中計終了時点の7店舗から60店舗へと大幅拡大

「MAISON JEWELL」

育成が順調に進み、新規出店も実施

EC事業

ブライダルリング専門サイトをリリース、自社サイトを中心に成長継続

海外事業

中国への出店は一時的に計画を見直し、様々な可能性に向け
テストマーケティングに取り組むことで将来の事業展開につなげる

重点施策

「成長エンジン5本柱」の継続による事業規模の拡大



最終年度の達成見通し

「4°C」ジュエリー

新規商品開発等により既存店の活性化に手応え

「4°C BRIDAL」

専門店の独自性の追求に向けた大規模な商品開発を実施

「canal4°C」

3カ年で純増13店舗予定

アパレルメーカー事業

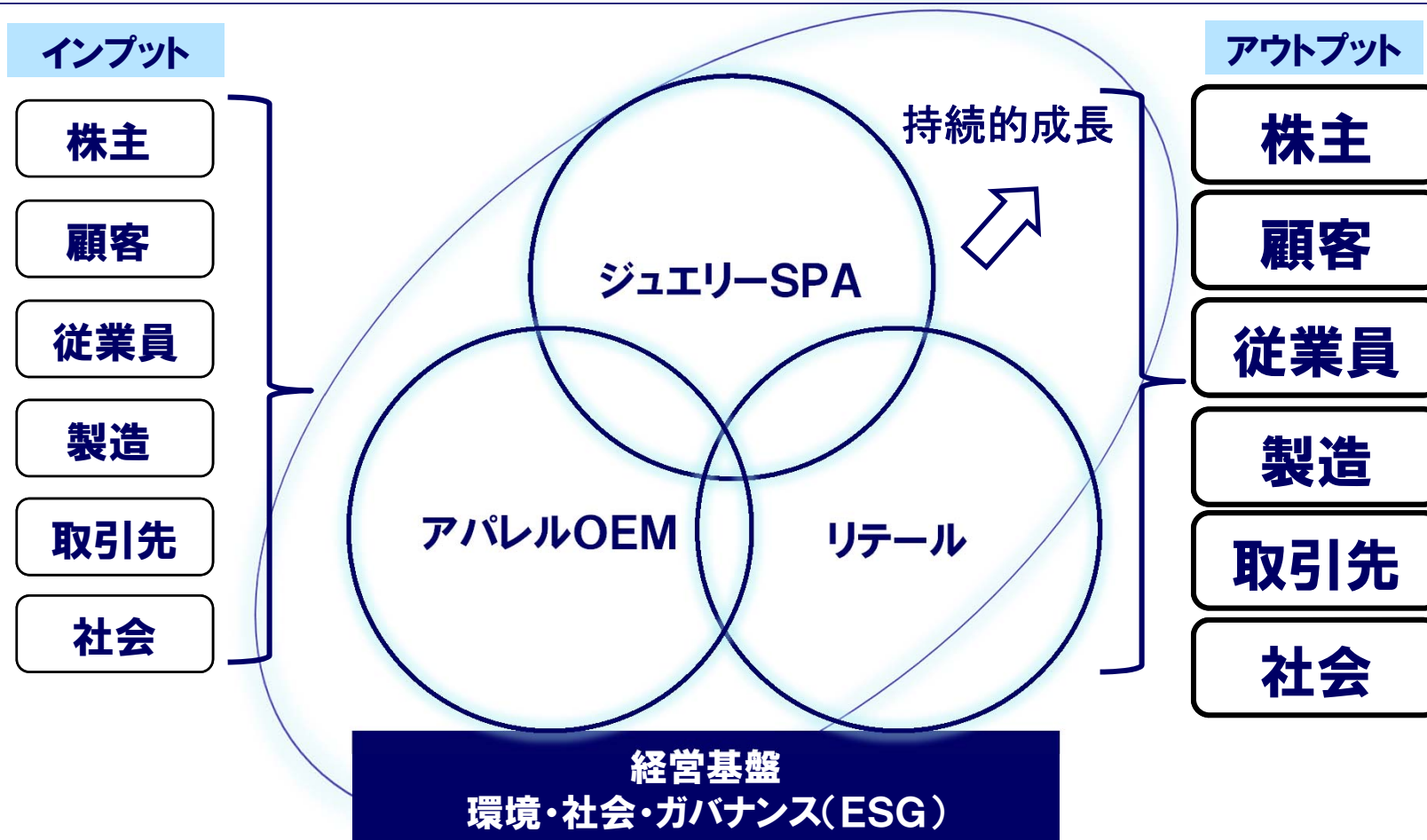
海外生産拠点の安定運営と展示会等による商品企画力向上に成果

デイリーファッション事業「パレット」

販促活動と商品構成力強化で既存店8期連続増収予定

安定的・継続的成長に向けて～持続的価値の創出

ジュエリーSPA、アパレルOEM、リテールの3つの事業で価値拡大を目指す



□ ワークライフバランスの推進

- 管理職を対象とした「働き方改革勉強会」を継続実施、時間管理への意識向上と部門単位での具体的施策・取り組みに成果

□ 女性の活躍推進

- グループ女性社員を対象とした産休・育休者の両立支援策の実施



- 2018年3月1日より新しい3ヵ年中期経営計画「第5次中期経営計画」をスタートする予定
- 第5次中期経営計画では、「100年企業」・「100年ブランド」の実現に向け経営の質の更なる向上へ注力
- 今後の中長期的成長を可能とするため、人材へ積極的に投資
- 主力ブランド「4°C」に一層磨きをかけ、その輝きをマーケットへ発信
- 新規ブランドを含めチャネル戦略は今後も推進
- 利益成長に伴う連続増配へのこだわりを堅持、安定的・継続的な配当と機動的な自己株式の取得による株主還元の水準向上を図る

本日は誠にありがとうございました

本資料ならびにIRに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社4°Cホールディングス

経営企画部 小塚(コヅカ)

TEL 03-5719-3429

FAX 03-5719-3289

E-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

※将来に亘る部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。

予想と異なる結果となる可能性があることをご認識の上ご活用下さい。